

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	障害者福祉課長	安田 明
健福-32 障害者施設管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	障害者福祉課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	発達支援室
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	障害者等
意図	知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援することにより、障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。
効果	知的障害者の社会性の向上を図る。 障害児放課後・余暇支援施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

鎌倉はまなみの効率かつ効果的の運営を図るため、施設の維持管理及び運営を指定管理者に委託した。 障害児放課後・余暇支援施設の維持管理を行った。
---

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人口	177,243人	人口	177,464人	
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
運営資源状況	事業の対象者数		事業の対象者数		
	当初予算(千円)	31,390	決算値(千円)	30,414	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	31,390	一般財源	30,414	
	人員配置数	0.4	人員配置数	0.4	
事業経費運営	人件費(千円)	3,486	人件費(千円)	3,295	
	総事業費(千円)	34,876	総事業費(千円)	33,709	
	市民1人当りの経費(円)	197	市民1人当りの経費(円)	190	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	障害者総合支援法による法内事業での円滑な業務運営が実施されるように、指定管理者による適切な障害者自立施設事業の運営が図られるよう支援を行っていく。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	法内事業での円滑な事業運営がなされるよう、運営面での相談、財政支援を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	これまでの事業実施は継続しつつ、次期指定管理者選定(平成28年度～)に向け調整を図る必要がある。 施設や設備の経年劣化により、修繕費用がかさんでくる。	
効率性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	2. ない 3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 3. 廃止・休止による影響は大きくある 4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有効性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 十分な成果が出ている 3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 施設の経年による老朽化で、要修繕箇所が発生しており、維持修繕の対応が必要。
総評	事業の実施は円滑に実施できた。施設設備の維持管理を適切に行って、次期指定管理者選定を着実に遂行する。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	運営方法の検討						単位		指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
指定管理者制度も含めた施設運営方法の検討を要するため	目標値	実施	選定	実施	運営検討	運営検討	運営検討				
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---